2026年8月6日

各　位

会　社　名　株式会社　Ｓａｐｅｅｔ
代表者名　代表取締役社長　築山　英治
（コード番号：269A　東証グロース）
問合せ先　取締役 経営管理本部長　佐藤　琢治
（TEL.03-6822-3263）

Sapeet、生成AIを活用したロープレシステム「SAPI ロープレ」のOEM提供を開始
～社内・多拠点での教育から、顧客向けサービスへの組み込みまで幅広く対応～

株式会社Sapeet（本社：東京都港区、代表取締役社長：築山 英治、以下「Sapeet」）は、生成AIを活用したロールプレイングシステム「SAPI ロープレ」を、企業独自の名称やブランド、ノウハウを反映した自社AIロープレとして構築できるOEM提供を開始します。

本OEM提供によって、本部が作成したロープレシーンや評価基準をグループ会社、販売会社、代理店などへ展開できるほか、研修をはじめとする企業の既存サービスに、AIロープレによる実践・評価・定着の仕組みを組み込むことが可能です。



提供開始の背景

企業の人材育成においては、本部が営業方針、接客基準、研修プログラムなどを整備していても、複数のグループ会社や販売会社、代理店などへ浸透させることが難しいという課題があります。特に、多数の法人や拠点を持つ企業では、研修内容や評価基準が拠点ごとに異なりやすい一方で、本部が各社の研修設定や進捗管理を個別に担うことは、大きな運用負荷となります。

また、研修や教育サービス事業者などは、独自のノウハウやプログラムを保有していても、講義や面談だけでは、受講者が実践と改善を繰り返す機会を十分に提供できない場合があります。

SAPI ロープレは、生成AIとの実践的なロープレの評価・フィードバックを通じて、時間や場所を問わず繰り返し練習できる環境を提供しています。これまで、企業内の営業、接客研修を中心に活用されてきましたが、利用企業からは、複数の販売会社・代理店を横断した運用、既存の研修・コンサルティングサービスへの組み込みを求める声が数多く寄せられていました。こうしたニーズを受け、企業ごとのブランドや事業構造、提供サービスに合わせてSAPI ロープレを展開できるOEM提供を開始します。

OEM 提供の主な内容

- **企業独自の名称・ブランドへの変更**
  「SAPI ロープレ」というサービス名称、ロゴ、カラーなどを変更し、企業独自の AI ロープレサービスや研修基盤として利用できます。
- **独自ノウハウを反映したロープレ環境の構築**
  企業固有の営業方針や接客基準、研修プログラム、評価項目などを反映したロープレシーンを構築できます。
- **複数企業・複数拠点への一括展開**
  本部が作成した標準シーンや評価基準を、グループ会社、販売会社、代理店、加盟店などへ展開できます。
- **各社・各拠点によるシーンのカスタマイズ**
  本部の標準シーンに加え、各社・各拠点が地域、商材、顧客層などに合わせて独自のシーンを作成できます。
- **企業の運用体制に合わせたアカウント管理**
  本部と各社・各拠点で管理範囲を分け、利用者アカウントの発行や利用状況の確認を行えます。

OEM 提供で実現する 2 つの活用モデル

【多拠点展開型】本部主導の営業・接客品質の統一と、各社・各拠点に合わせた柔軟な教育を両立

本部が作成した標準のロープレシーンや評価基準を、グループ会社、販売会社、代理店、加盟店などへ展開できます。さらに、各社・各拠点では、本部が定めた基準を活用しながら、地域特性や取扱商材、顧客層などに合わせた独自のロープレシーンを作成できます。

また、各社が利用者のアカウント発行や管理を行い、本部では組織全体の利用状況を把握・管理するなど、企業の運用体制に応じた管理環境を構築できます。

想定する活用例

- グループ会社や事業会社を横断した営業研修
- メーカー本部から販売会社への営業・接客研修
- フランチャイズ本部から加盟店への接客研修

【顧客向けサービス組み込み型】既存サービスの高付加価値化で、顧客満足度向上や新規サービス開発を支援

企業が提供する研修、教育プログラムなどに SAPI ロープレを組み込み、自社独自サービスとして顧客企業や利用者へ提供できます。

企業が持つ営業手法やマネジメントメソッド、接客ノウハウなどをロープレシーンや評価基準に反映することで、受講者が知識のインプットだけでなく、アウトプットもできるサービスを構築します。サービス名称やロゴ、カラーなどを企業独自のブランドに変更できるため、既存サービスの一部として違和感なく提供可能です。

想定する活用例

- 資格取得やスキル習得サービスへの実践機能の組み込み
- 研修プログラム提供後の実践・定着支援
- 営業や接客に関する独自メソッドのサービス化

今後の展望

SAPI ロープレは今後も、企業ごとのブランドや事業構造、育成課題に応じた OEM 提供を推進するとともに、利用企業のニーズを踏まえた人材育成を支える機能を継続的に拡充してまいります。

「SAPI ロープレ」とは

SAPI ロープレは、AI アバターを活用した実践型のロープレ研修システムです。主な特徴は以下の通りです。

■ AI アバターとの対話型トレーニングで、教育工数も削減

様々なアバターのペルソナやシーンを設定でき、実務で経験する多様な対応を効率的に学ぶことができます。ロープレ相手となる上司・同僚の日程調整や稼働工数をかけずに、いつでも自分のペースで繰り返し練習できます。

■ 評価 AI による客観的なフィードバックで対応力向上
事前に設定した評価軸に沿ってロープレ内容を評価し、課題を明確に可視化することができます。評価者のスキルに左右されず、公正で一貫したフィードバックを提供します。

■ シーン作成 AI による自動シナリオ作成
AI との対話だけで理想のロープレシーンを自動生成・編集可能。Web 情報や社内マニュアルも取り込めるため、現場に即した実践的なシナリオ設計を誰でも簡単に行えます。

■ ロープレ動画の振り返り、コメントが可能
ロープレの録画や会話の文字起こしを確認できるので、研修を受けた本人はもちろん、管理者も内容を振り返り、今後の学習や重点的に指導するポイントとして活かすことができます。

■ ダッシュボード機能で、学習状況を可視化し組織全体の育成力を向上
部門・チーム・個人といった単位でロープレの実施状況を確認できます。メンバーごとの習熟度や成長傾向が明確になるため、伸び率の高いメンバーやハイパフォーマーの兆しを早期に見つけやすくなり、成果を出している人の対応パターンを AI ロープレに落とし込むことで、育成の再現性も高まります。

SAPI ロープレ

「SAPI」は、人の知（Sapience）を拡張し、組織に溶け込む AI SaaS として名づけました。
当社名の「Sapeet」に AI を組み込むことで、組織にも溶け込み活用可能なプロダクトシリーズであることを表しています。

「SAPI ロープレ」ホームページ：https://suite.sapeet.com/roleplay/

株式会社 Sapeet について
Sapeet は、AI で企業独自のベテラン知見を解析し、競争優位性につながるコア業務の価値を増幅・拡張する Expert AI 事業を運営する東京大学発ベンチャーです。コミュニケーション AI や身体分析 AI を使いやすいシステムとして提供し、企業の AI×人間の協業体制構築を支援します。

会社名	：株式会社 Sapeet
所在地	：東京都港区芝五丁目 13 番 18 号 いちご三田ビル 8 階
代表者	：代表取締役社長 築山 英治
上場市場	：東京証券取引所 グロース（証券コード：269A）
URL	：https://sapeet.com/

当社では IR 情報のメール配信を行っております。適時開示や PR 情報のほか、決算説明会の動画配信等も予定しております。
サービス登録をご希望の方は、下記 URL または QR コードより登録をお願いいたします。
https://sapeet.com/ir/newsletter

当社は、ご関心をお寄せいただいているステークホルダーの皆様への公平な情報開示に、引き続き努めてまいります。